

●神戸っ子すこやかプラン 2029

主な意見要旨	修正箇所等
1 ライフステージに応じた切れ目のない支援	
・「愛着の形成」の文言について、「はじめの 100 か月の育ちビジョン（こども家庭庁）」の表記に合わせてはどうか。	P. 3 ・柱 1 「幼児教育の理解の推進」 乳幼児期の育ちに不可欠な「<u>愛着の形成</u>」と「豊かな遊びと体験」を通じて、こどもが生まれてきて良かったと感じ、生涯にわたって幸せに生きていく土台づくりをするとともに、その重要性を教育・保育従事者や家庭、地域に啓発し、理解が深まる取り組みを推進します。 ↓ 乳幼児期の育ちに不可欠な「<u>アタッチメント（愛着）の形成</u>」と～
3 こどもに任せてみる、こどもを主体としたまちづくり	
・「こどもを取り巻くおとな」に限定する必要はないのではないか。	P. 5 ・柱 3 「こどもの意見を尊重し、その意見を表明しやすい社会環境づくり」 <u>こどもを取り巻くおとなに対して</u>、乳幼児から高校生世代まで、多様な養育環境や発達段階に応じたこどもの意見を聴くことや思い・願いを受け止めることが大事であり、こどもの視点に立って“やってみたい”を支えていくことの大切さを共有していきます。 ↓ <u>おとなに対して</u>、乳幼児から高校生世代まで～
4 神戸ならではの子育てが楽しめる環境づくり	
・カタカナを避け、より分かりやすい言葉に変えた方が良いのではないか。	P. 6 ・柱 4 リード文 ～神戸ならではの充実した子育て環境のもと、もっと便利に、もっと楽しく充実した<u>子育てライフ</u>を過ごしていただけるよう取り組みます。 ↓ もっと楽しく充実した<u>こどもとの生活</u>を過ごしていただけるよう～
地域子ども・子育て支援事業について	
・子ども・子育て支援法の改正により、妊婦等包括相談支援事業が地域子ども・子育て支援事業の利用者支援事業に位置付けられることから、量の見込みと確保方策での名称を変えるべきではないか。	P. 10 妊婦等包括相談支援事業 【<u>妊婦等包括相談支援事業</u>】 ↓ 妊婦等包括相談支援事業 【<u>利用者支援事業</u>】

●神戸っ子すこやかプラン 2029（こども向け版）

主な意見要旨	修正箇所等
表紙	
意見を聞くだけでなく、大切にすると伝えた方が良いのではないか。	P. 1 この計画は、みなさんが幸せに暮らせるまちにしていけるために、神戸市がこれからの5年間でどのような取り組みを行い、どのような神戸市を目指していくかを考えて作りました。 これからも<u>みなさんの意見を聞いて</u>、取り組みを進めていきます。 ↓ これからも<u>みなさんからの意見を大切に</u>、取り組みを進めていきます。
みなさんの“やってみたい”を大事にします	
- もっとこどもが意見を伝えやすくしてほしい。 - 気軽に意見を出しやすくするのも大切だと思う。	P. 2 ・「意見を伝える・意見を取り入れる」 日々過ごす場所のことだけでなく、まちやくらし、将来のことなど、みなさんが<u>意見を伝える</u>ことができ、その意見が大切にされるよう取り組みます。 ↓ みなさんが<u>気軽に意見を伝える</u>ことができ～
「すべてのこどもが大切に守られるまち」という見出しだと、まちに主眼が置かれているように感じる。	P. 2 「<u>すべてのこどもが大切に守られるまち</u>」 ↓ 「<u>すべてのこどもを大切に守る</u>」
- 最近こどもを傷つける事件が起こっているので、しっかりとこどもたちを守れる街にしてほしい。 - 守られていると安心して勉強ができるようにしたい。	P. 2 ・すべてのこどもが大切に守られるまち みなさんが安心してやりたいことにチャレンジでき、意見を言えるよう自分のこころや体のこと、命の大切さを知り、自分に権利があることを知ることができるような機会づくりに取り組みます。 大人は、いじめや虐待、暴力などからみなさんを<u>守るために</u>行動していきます。 ↓ みなさんを<u>しっかりと守るために</u>行動していきます。